

令和5年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立大森東小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・校内研究の取り組みの結果、対話やグループなどの話し合い活動に意欲的に取り組む児童が増えてきた。
- ・読書月間だけでなく、朝読書などの時間を通して読書をする習慣が身に付いてきている。
- ・音読に取り組む習慣が身に付いている。

(2) 課題

- ・言語についての知識理解技能について、各学年に課題がある。
- ・対話や、グループなどの話し合い活動を機能的に行うことが難しかった。
- ・書く活動に苦手意識をもっている児童が多い。その前段階の、考えをまとめたり読み取ったりする力も弱い面が見られる。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）△目標値を上回っている ▼目標値を下回っている

	令和5年度結果	令和4年度結果	令和3年度結果
第4学年	知識・技能 ▼ 思考・判断・表現 ▼ 主体的に取り組む態度 ▼		
第5学年	知識・技能 ▼ 思考・判断・表現 ▼ 主体的に取り組む態度 ▼	(第4学年時) 知識・技能 ▼ 思考・判断・表現 ▼ 主体的に取り組む態度 ▼	
第6学年	知識・技能 ▼ 思考・判断・表現 ▼ 主体的に取り組む態度 ▼	(第5学年時) 知識・技能 ▼ 思考・判断・表現 ▼ 主体的に取り組む態度 ▼	(第4学年時) 知識・技能 ▼ 思考・判断・表現 ▼ 主体的に学習に取り組む態度 ▼

(2) 分析（観点別）

① 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の読み書きに関しては、目標値を上回っており、3年時の配当漢字の理解が十分である。 ・文法や語彙に関しては、知識の獲得が不十分である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物語に関しては、概要を読み取ることはできているが、叙述をもとに登場人物の気持ちを読み取る力が弱い。 ・書くことが得意な児童と、苦手な児童に分かれている。特に、段落や文章の構成について理解して文章を書くことに慣れていない児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・未記入の児童が数多くみられる。学習に取り組む意欲の面に課題がある。

② 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指示語についての理解が不十分である。 ・ 漢字辞典の使い方を理解が弱い。 ・ 漢字を読むことに関しては不十分である。 ・ 修飾語についての理解が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書くこと全般に課題がある。特に、指定された長さで書くことの力が十分でない。書く前段階の、中心となる語や文を見付ける力も不足していると考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特に5年生では、文章を書く問題への意欲が高くない。自分の考えを表現しようという意欲が弱い傾向が見られる。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ 短文を書かせる機会を多く取り入れ、①平仮名と片仮名、②拗音と促音、③「てにをは」④主語述語の4つを正しく使うよう繰り返し指導する。 ・ はじめ、中、終わりの文章の構成を指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の考えに気付き、対話を通して自分の考えを友達に伝えさせる。 ・ はじめに結論を述べさせ、理由をしっかりと伝えるようにする。 ・ 日記を書く機会を定期的に設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 努力しようとする意欲を高めるために、文字や言葉の学習に丁寧に取り組む児童の姿勢を褒める。 ・ 友達の考えや作品から自分なりに学ぼうとする児童を褒め、他者から学ぶ姿勢を価値付ける。

(2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字は書く指導だけでなく、漢字を声に出して読ませる指導を徹底する。また、繰り返し漢字の小テストを行い、漢字や言語の確実な定着を図る。 ・ 学年に応じた読書をして、読書の時間を充実させ、語彙を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書くことに楽しみを見出せるよう、導入の工夫をする。 ・ 段落の意味や使い方を繰り返し指導する。 ・ 3行程度の日記を書くなど、文書を書く機会を定期的に設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特に感想文やの作文等の指導では、自信をもって書けるよう、文章構成の基本を教える。 ・ 文章を書く機会を定期的に設ける。 ・ 書いた文章は、積極的に褒める。

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

<ul style="list-style-type: none">・特に辞書を引く場面を学習の中で数多く設け、語彙力を豊富にする。	<ul style="list-style-type: none">・文章の中で大切な語句や文に線を引かせて大事な部分を意識することを教えていく。・タブレットなどを用い、友達の意見として追記できるようにする。	<ul style="list-style-type: none">・自分自身で文章をしっかり書けるようになれば自信が付き、意欲的に活動するようになるので、文章の型を示していく。
--	---	---